

令和5年1月13日

保護者様

喜多方市立山都中学校長 菅野 泰英

令和4年度「学校評価にかかわるアンケート」の御礼

新春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年度「学校評価にかかわるアンケート（6月、11月）」にご回答をいただき、誠にありがとうございました。このたび、その結果がまとまりましたので、本校ホームページにてお知らせいたします。今後とも皆様の声に応えられますよう、更なる教育活動充実に向けて尽力してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

（事務担当：教頭 小澤啓行 38-2056）

令和4年度学校評価アンケート結果

喜多方市立山都中学校

「A」あてはまる(4点)
 「B」どちらかというあてはまる(3点)
 「C」どちらかというあてはまらない(2点)
 「D」あてはまらない(1点)

(平均点3.4以上を青色に、2.7以下を黄色にしています。)

NO	評価項目	6月全校生徒%				6月全校保護者%				6月教職員%				11月全校生徒%				11月全校保護者%				11月教職員%				生徒平均		保護者平均		教職員平均	
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	6月	11月	6月	11月	6月	11月
1	学校に行くのは楽しい。	42	38	10	10	45	33	15	8	25	67	8	0	46	38	12	4	44	36	20	0	40	50	10	0	3.1	3.3	3.2	3.2	3.2	3.3
2	教師は生徒のよいところを認めている。	37	45	16	2	41	51	5	3	50	42	8	0	42	40	14	4	36	60	0	4	50	50	0	0	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.5
3	自分を理解し、信頼できる教師がいる。	43	43	8	6	33	44	21	3	18	64	18	0	42	32	18	8	29	49	18	4	20	70	10	0	3.2	3.1	3.1	3.0	3.0	3.1
4	授業がわかりやすい。	15	60	23	2	10	56	31	3	18	73	9	0	26	54	18	2	4	51	42	2	40	50	10	0	2.9	3.0	2.7	2.6	3.1	3.3
5	教師はわかるまで教えてくれている。	39	49	12	0	3	66	29	3	40	50	10	0	36	52	8	4	4	58	33	4	40	50	10	0	3.3	3.2	2.7	2.6	3.3	3.3
6	授業の学習内容をいかして生活している。	22	51	22	4	10	51	28	10	45	45	9	0	22	46	26	6	7	33	51	9	50	40	10	0	2.9	2.8	2.6	2.4	3.4	3.4
7	家庭学習に毎日取り組んでいる。	45	29	22	4	26	46	26	3	11	67	22	0	34	36	18	12	18	41	27	14	13	63	13	13	3.1	2.9	2.9	2.6	2.9	2.8
8	メディア利用について、ルールを決めて取り組んでいる。	34	38	14	14	21	56	21	3	40	60	0	0	30	26	24	20	18	49	24	9	40	50	10	0	2.9	2.7	2.9	2.8	3.4	3.3
9	読書に積極的に取り組んでいる。	60	36	2	2	13	20	43	25	11	33	33	22	60	26	12	2	16	22	29	33	0	50	20	30	3.5	3.4	2.2	2.2	2.3	2.2
10	時間を守って生活している。	46	40	8	6	18	38	31	13	50	50	0	0	49	29	14	8	20	36	38	7	50	50	0	0	3.3	3.2	2.6	2.7	3.5	3.5
11	相手の目を見て挨拶をしている。	52	38	10	0	23	58	20	0	25	67	8	0	50	36	14	0	24	56	18	2	40	50	10	0	3.4	3.4	3.0	3.0	3.2	3.3
12	失敗を恐れなくて挑戦している。	32	32	30	6	18	38	38	5	45	45	9	0	28	24	36	12	16	40	40	4	50	40	10	0	2.9	2.7	2.7	2.7	3.4	3.4
13	将来の夢や目標を持っている。	42	28	20	10	33	38	26	3	40	60	0	0	36	36	18	10	31	47	16	7	50	40	10	0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.4	3.4
14	相手の立場で考え、思いやりを持って行動している。	46	42	10	2	33	51	13	3	55	45	0	0	46	46	8	0	29	60	11	0	50	40	10	0	3.3	3.4	3.2	3.2	3.5	3.4
15	いじめは相手の人権を無視した悪いことと理解している。	90	10	0	0	44	46	10	0	45	55	0	0	82	14	4	0	47	44	9	0	60	40	0	0	3.9	3.8	3.3	3.4	3.5	3.6
16	部活動は充実している。	39	29	14	18	49	28	18	5	33	56	11	0	44	29	8	19	43	23	18	16	38	63	0	0	2.9	3.0	3.2	2.9	3.2	3.4
17	自分の健康に関心を持って生活している。	48	44	8	0	23	50	25	3	0	80	20	0	59	31	8	2	18	56	24	2	44	44	11	0	3.4	3.5	2.9	2.9	2.8	3.3
18	自分の命は自分で守れるよう、安全に気をつけて行動している。	72	28	0	0	45	53	3	0	45	55	0	0	76	20	2	2	40	58	2	0	60	30	10	0	3.7	3.7	3.4	3.4	3.5	3.5
19	山都中学校に誇りをもっている。	45	37	14	4	18	62	18	3	27	64	9	0	50	32	14	4	22	49	27	2	20	70	10	0	3.2	3.3	2.9	2.9	3.2	3.1
20	山都町をよくするために何をすべきか考える。	22	36	30	12	3	15	51	31	0	73	27	0	24	28	34	14	2	20	51	27	10	70	0	20	2.7	2.6	1.9	2.0	2.7	2.7
21	市人づくり指針「なかよくたくましく生きる」を理解している。	41	33	14	12	10	33	43	15	9	64	18	9	46	26	24	4	18	38	36	9	10	60	10	20	3.0	3.1	2.4	2.6	2.7	2.6

令和4年度「学校評価にかかわるアンケート」の考察

※ 平均点が3.4以上のものを青色に、2.7以下のものを黄色にしてあります。

(1) 生徒・保護者・教職員ともに、平均点が高かったもの ～15番、18番

「いじめは相手の人権を無視した悪いことと理解している」「自分の命は自分で守れるよう、安全に気をつけて行動している」に高評価をいただきました。いじめのない、安全ですぐしやすい学校になるよう、生徒どうしが高い意識をもって過ごしていることが窺えます。ご家庭での常日頃のご支援・ご指導に感謝申し上げます。教職員側も、今後とも高評価を得られるよう、生徒に寄り添い、日々努力してまいります。

(2) 生徒・保護者・教職員で、平均点に差があるもの ～6番、9番、10番、12番

「読書に積極的に取り組んでいる」について、生徒は高評価をしている一方で、保護者・教職員のほうはかなり低めの評価をしています。学校としては読書の時間を確保したり、ビブリオバトルを実施したり、図書館司書と協力しながら、読書に親しむ機会をつくるよう、心がけているところです。一方、家庭では、読書をする時間がないのか、読書をする時間を作らないのか、生徒や各家庭の状況によって異なりますが、今後の検討課題の1つとして浮き彫りになりました。8番「メディア利用についてルールを決めて取り組んでいる」が生徒・保護者ともに高評価にはなっていないことから、スマートフォンやタブレットなどのメディア利用時間が読書時間に影響する可能性も、現代ならではの教育課題として考えられます。

「授業の学習内容をいかして生活している」「時間を守って生活している」「失敗を恐れなくて挑戦している」について、三者間では評価に違いがみられました。考えられるのは、生徒の学校生活と家庭生活での姿の違いなのかもしれません。規則正しい集団生活を学校で行い、家庭ではつい自分に甘えてしまう、その姿を保護者の皆さんが目にしてしまう…この生活パターンが数値として表れているのかもしれませんが。同時にこれは保護者の皆さんのお子様に対する期待の表れでもあります。ご家庭におけるお子様の「学習する姿」「時間を守って生活する姿」「何事にも前向きに取り組む姿」が増えてくれば、保護者の評価も高まってくるとは思いませんか。各ご家庭にて親子でぜひ話題にいただければと思います。

(3) 生徒・保護者・教職員ともに、平均点が低かったもの ～20番、21番

「山都町をよくするために何をすべきか考える」「喜多方市の人づくり指針『なかよくたくましく生きる』を理解している」については、あまり高評価を得ることができませんでした。今後の対策として、前者は、総合的な学習の時間等を通して、よりいっそう地域の人々との結びつきを深め、山都町について考え、意識を高める機会をつくっていきます。また、学校の様子について学年通信等を通してよりいっそう伝えてまいりたいと思います。後者は、上記(1)にてすでに高評価をいただいていることから、本市の人づくり指針を日々意識して過ごせるように、生徒昇降口に市の指針を印字・掲示することで取り組んでまいりたいと考えています。

(4) 自由意見欄でいただいた、保護者の皆様からのご意見

お褒めのことばからお叱りのことばまでをいただきました。今後の本校教育活動に活かしてまいります。ご意見をいただき、誠にありがとうございました。

- いつも温かく丁寧にみていただき、ありがとうございます。(6月、11月)
- あいさつのできない生徒が多い。(6月)
 - 日々の学校生活だけでなく、生徒会の朝のあいさつ運動や集会等を活用して、あいさつの啓蒙・習慣づくりを図ってまいります。
- 毎回のアンケートをもとに、改善がみられるようお願いしたい。(6月)
 - 特に上記(3)での改善点を中心に、今後とも取り組んでまいります。
- 生徒の悩みをもっと聞いていただきたい。(11月)
 - 学級担任や所属学年の先生方だけでなく、誰にでも相談しやすい雰囲気づくりを更に全職員で努めてまいります。また、養護教諭やスクールカウンセラーによる面談も推進してまいります。